

～ 水素エネルギー社会実装の現実と展望、ビジネス参入の狙い所～

## 水素エネルギー市場の最新動向と主要国の水素戦略・巨大プロジェクト

<https://www.rdsc.co.jp/seminar/2507139>

◆日時：2025年07月29日（火） 13:00～16:30

◆会場：WEBセミナー（オンライン開催）

◆聴講料：1名につき49,500円（税込、資料付）

※会員登録（無料）をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき46,200円（税込）

・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料（2名で49,500円（税込））

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師：武蔵野大学 政治経済研究所 客員教授 西脇 文男 氏

【講座の趣旨】 今、世界でカーボンニュートラル達成には水素エネルギーの利活用が不可欠との認識が共有され、社会実装に向けた取り組みが本格化しています。一方、昨今の世界的インフレおよび金利上昇の影響で、延期や中止に追い込まれるプロジェクトも出てきており、さらにトランプ2.0の化石燃料重視政策による影響も懸念されます。こうした逆風の中、世界のキープレイヤーは水素戦略をどう立て直していくのか、主要国の水素戦略・支援政策は？

本セミナーでは、水素関連技術の開発・実用化に向けた世界の最新動向、日本の取り組み状況、ビジネス参入の狙い所などについて解説します。また、世界の大規模グリーン水素プロジェクトの最新動向を概観し、将来わが国の輸入可能性、ビジネスチャンスを見ていきます。

## 【プログラム】

## 1. 水素エネルギー社会実装に向けた世界の最新動向

- 1-1 モビリティ分野 — FCV(大型・重量車両中心に)、産業用車両、鉄道車両、船舶、航空機
- 1-2 発電分野 — 水素発電、アンモニア発電
- 1-3 産業分野 — 製鉄・化学工業等への水素利用、CN燃料の開発(e-fuel、e-methane等)

## 2. 水素の製造・輸送・貯蔵

- 2-1 クリーン水素の主な製造方法、最新技術、主要プレイヤー
- 2-2 水素の輸送・貯蔵の最新技術、主要プレイヤー、コスト比較
- 2-3 エネルギーキャリアとして期待される役割 — P2G、水素サプライチェーンの構築

## 3. 主要国の水素戦略

- 3-1 先行する欧州の水素戦略
- 3-2 米国トランプ2.0のエネルギー政策と水素ビジネスへのインパクト
- 3-3 中国は全方位で水素実用化に突き進む
- 3-4 日本は水素社会の実現を加速化、水素サプライチェーン構築に向け体制整備
- 3-5 再エネ発電の条件に恵まれた地域ではグリーン水素輸出を指向 — オーストラリア、チリ、中東諸国、アフリカ諸国

## 4. 世界のクリーン水素プロジェクト

- 4-1 巨大プロジェクトが続々と(全体像、進捗状況、実現確度など)
- 4-2 各国の代表的プロジェクト(豪州、チリ、中東諸国など)

## 5. 水素関連市場の世界のキープレイヤー

- 水電解装置・燃料電池スタック・FCモビリティ・産業部門の脱炭素化に挑戦する企業

## 『水素戦略【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社名			
住所	〒		
電話番号		FAX	
お名前	所属・役職	E-mail	
①			
②			

## ● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項を記入のうえ、FAXにてお申し込みください。弊社で内容を確認後、受領のご連絡を差し上げます。受講用URLは後日お送りいたします。

なお、お申し込み後のキャンセルは原則として承っておりません。ご都合により出席できない場合は、代理の方にご出席いただくようお願いいたします。代理の方も見つからない場合は、(土日祝日を除く)8日前までにご連絡いただければキャンセルを承ります。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。

⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。

⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>

会員登録（無料）  Eメール  郵送 ※ご希望の案内方法を選択してください。複数選択可。